

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年6月2日 (2011.6.2)

【公表番号】特表2010-520284(P2010-520284A)

【公表日】平成22年6月10日 (2010.6.10)

【年通号数】公開・登録公報2010-023

【出願番号】特願2009-552711(P2009-552711)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7115 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 31/7105 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/12 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/7115

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 39/12

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月13日 (2011.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

T o l l 様受容体 3 (T L R 3) のみにより仲介される自然免疫応答を起こさせるための医薬組成物であって、ポリ (I : C _{1 2} U) を他の T o l l 様受容体または R N A ヘリカーゼを活性化することなく T L R 3 を活性化するのに十分な量を含む、前記医薬組成物。

【請求項 2】

(i) ウイルスに感染している対象、または (i i) 腫瘍細胞もしくは他のトランスフォームした細胞を保有する対象を処置するための医薬組成物であって、 T o l l 様受容体 3 (T L R 3) に結合してそれぞれ (i) 対象のウイルスによる感染症または (i i) 対象における腫瘍細胞もしくは他のトランスフォームした細胞の増殖を軽減または排除するのに十分な量のポリ (I : C _{1 2} U) を含む、前記医薬組成物。

【請求項 3】

対象がウイルスに感染している、請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

ウイルスがブニヤウイルスである、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

ウイルスがフレボウイルスである、請求項 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

対象にウイルスまたは腫瘍に対するワクチンを接種するためのキットであって、(i) ウイルスまたは腫瘍に対する免疫応答を誘導するワクチン、および(ii) Toll 様受容体 3 (TLR3) に結合して対象におけるワクチンのウイルスまたは腫瘍抗原に対する免疫応答を刺激するのに十分な量のポリ(I:C₁₂U)を含む医薬組成物、を含む前記キット。

【請求項 7】

ワクチンがウイルスに対するワクチンである、請求項 6 に記載のキット。

【請求項 8】

ウイルスがブニヤウイルスである、請求項 7 に記載のキット。

【請求項 9】

ウイルスがフレボウイルスである、請求項 8 に記載のキット。

【請求項 10】

投与対象がヒトである、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

ウイルスまたは腫瘍が、専ら TLR3 アゴニストとして作用するポリ(I:C₁₂U)の唯一の作用に対して感受性である、請求項 2 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

ウイルスまたは腫瘍が、ポリ(I:C₁₂U)によりインサイチューターゲットとして自然選択される抗原を発現し、その抗原に対する免疫応答が誘発される、請求項 2 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

ポリ(I:C₁₂U)を静脈内注入、または皮下もしくは筋肉内注射する、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

ポリ(I:C₁₂U)を鼻内もしくは気管内吸入；頬側、舌下、もしくは経粘膜ルート；または口咽頭曝露する、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

対象がヒトである、請求項 6 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 16】

ウイルスまたは腫瘍が、専ら TLR3 アゴニストとして作用するポリ(I:C₁₂U)の唯一の作用に対して感受性である、請求項 6 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 17】

ウイルスまたは腫瘍が、ポリ(I:C₁₂U)によりインサイチューターゲットとして自然選択される抗原を発現し、その抗原に対する免疫応答が開始される、請求項 6 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 18】

ポリ(I:C₁₂U)を静脈内注入、または皮下もしくは筋肉内注射する、請求項 6 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 19】

ポリ(I:C₁₂U)を鼻内もしくは気管内吸入；頬側、舌下、もしくは経粘膜ルート；または口咽頭曝露する、請求項 6 ~ 9 のいずれか 1 項に記載のキット。

【請求項 20】

ウイルスに感染した、腫瘍を保有する、またはウイルスもしくは腫瘍に対するワクチンを接種した対象の免疫細胞上の Toll 様受容体 3 (TLR3) に結合するための、一般式ポリ(I:C₁₁₋₁₄U)の不適正塩基対合した二本鎖リボ核酸を含む、医薬組成物。

【請求項 21】

ウイルスに感染した、腫瘍を保有する、またはウイルスもしくは腫瘍に対するワクチンを接種した対象を処置するための、一般式ポリ(I:C₁₁₋₁₄U)の不適正塩基対合

した二本鎖リボ核酸を含む、医薬組成物。